



2025年3月期 第2四半期(中間期)決算短信(日本基準)(連結)

2024年11月13日

上場会社名 株式会社グルメ杵屋

上場取引所 東

コード番号 9850 URL <https://www.gourmet-kineya-hd.co.jp>

代表者 (役職名) 代表執行役社長 (氏名) 椋本 充士

問合せ先責任者 (役職名) 経理・グループ統括室担当執行役員 (氏名) 井坂 匡伸

TEL 06-6683-1222

半期報告書提出予定日 2024年11月13日

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(2024年4月1日～2024年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	20,121	19.7	536		575		341	21.3
2024年3月期中間期	16,811	28.8	287		323		434	

(注) 包括利益 2025年3月期中間期 349百万円 (7.4%) 2024年3月期中間期 377百万円 (%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	14.94	
2024年3月期中間期	18.99	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期中間期	36,633	9,109	24.4
2024年3月期	37,690	8,898	23.2

(参考) 自己資本 2025年3月期中間期 8,943百万円 2024年3月期 8,746百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2024年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期		0.00		6.00	6.00
2025年3月期(予想)				6.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	42,165	13.9	1,207	185.9	1,189	214.3	441	59.7	19.30

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、10ページ「2. 中間連結財務諸表及び主な注記(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年3月期中間期	22,910,275 株	2024年3月期	22,910,275 株
-------------	--------------	----------	--------------

期末自己株式数

2025年3月期中間期	36,250 株	2024年3月期	36,250 株
-------------	----------	----------	----------

期中平均株式数(中間期)

2025年3月期中間期	22,874,025 株	2024年3月期中間期	22,874,081 株
-------------	--------------	-------------	--------------

第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は経済情勢等様々な不確定要因により、これからの予測数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、3ページ「1. 経営成績等の概況(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	3
(3) 当中間期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	10
(セグメント情報等の注記)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、所得・雇用環境の改善やインバウンド需要の拡大など社会経済活動の正常化を背景に緩やかな回復傾向が継続しています。しかしながら、日米の金融政策や為替の動向、地政学的リスクに起因するエネルギー資源や原材料価格などの高騰等もあり、依然として先行きは不透明な状況となっております。

外食産業におきましては、社会経済活動の正常化による人流増加に加え、インバウンドの回復も追い風となり、需要は堅調に回復したものの、原材料、光熱費等様々なコストの上昇、人手不足による人件費の増加が継続しており、事業を取り巻く経営環境は依然として厳しいものとなっております。

このような状況の中、当社グループはグループ一丸となって事業収益の最大化を図るため、戦略構築と実行を徹底し、企業風土の変革を希求し続けてまいりました。

以上の結果、当中間連結会計期間の経営成績は、売上高201億21百万円（前年同期比33億10百万円増）、営業利益5億36百万円（前年同期は営業損失2億87百万円）、経常利益5億75百万円（前年同期は経常損失3億23百万円）、親会社株主に帰属する中間純利益3億41百万円（前年同期は親会社株主に帰属する中間純利益4億34百万円）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりです。

(レストラン事業)

レストラン事業においては、客数回復と利益確保を重視した方針のもと、オペレーション改善によるピーク時の回転率アップ、モバイルオーダーの導入による追加注文の促進、原材料高騰に対するメニュー改定等の対策に取り組むことにより、売上高の増加及びコスト削減を図りました。

新店はそば部門の「叶家」1店舗、アジア部門その他の「シジャン」3店舗の合計4店舗であります。業態変更は1店舗、退店は9店舗であります。この結果、当中間連結会計期間末におけるレストラン事業の店舗数は、34都道府県に392店舗（フランチャイズ店舗90店舗を含む）となりました。

以上の結果、レストラン事業の売上高は125億1百万円（前年同期比9.5%増）、セグメント利益4億5百万円（前年同期は2億82百万円の利益）となりました。

(機内食事業)

㈱エイエイエスケータリングにおいては、国際線の航空需要が回復したため搭載食数が増加したことから増収増益となりました。

以上の結果、機内食事業の売上高は35億6百万円（前年同期比141.8%増）、セグメント利益2億21百万円（前年同期は3億33百万円の損失）となりました。

(業務用冷凍食品製造事業)

㈱アサヒウェルネスフーズにおいては、冷凍弁当の製造が増加したことにより増収増益となりました。

以上の結果、業務用冷凍食品製造事業の売上高は23億59百万円（前年同期比8.6%増）、セグメント利益1百万円（前年同期は1億15百万円の損失）となりました。

(不動産賃貸事業)

不動産賃貸事業においては、大阪木津卸売市場の入居率はほぼ前年同期並みであります。駐車場使用料収入等が増加し増収増益となりました。

以上の結果、不動産賃貸事業の売上高は3億50百万円（前年同期比1.8%増）、セグメント利益1億27百万円（前年同期は1億20百万円の利益）となりました。

(運輸事業)

水間鉄道㈱においては、運賃改定及びイベント実施等の効果により増収となりましたが、運賃改定費用等のコストが増加し、減益となりました。

以上の結果、運輸事業の売上高は2億21百万円（前年同期比5.2%増）、セグメント損失30百万円（前年同期は18百万円の損失）となりました。

(その他)

大阪木津卸売市場で展開しております水産物卸売事業は、魚介の卸売数量が増加したことから増収となりましたが、原価率が上昇したためわずかに減益となりました。日本食糧卸㈱で展開しております米穀卸売事業は、販売数量が減少したことにより減収となりましたが、コストコントロールにより増益となりました。

以上の結果、その他の売上高は11億81百万円（前年同期比3.2%減）、セグメント損失33百万円（前年同期は41百万円の損失）となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

(資産)

当中間連結会計期間末における流動資産は143億28百万円となり、前連結会計年度末に比べ13億20百万円減少いたしました。これは主に現金及び預金28億86百万円の減少、売掛金3億87百万円の増加、商品及び製品10億67百万円の増加によるものであります。固定資産は223億5百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億63百万円増加いたしました。これは主に建物及び構築物2億20百万円の増加によるものであります。

この結果、総資産は、366億33百万円となり、前連結会計年度末に比べ10億56百万円減少いたしました。

(負債)

当中間連結会計期間末における流動負債は84億64百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億47百万円増加いたしました。これは主に短期借入金9億10百万円の増加、1年内返済予定の長期借入金4億11百万円の減少、未払消費税等2億76百万円の減少によるものであります。固定負債は190億58百万円となり、前連結会計年度末に比べ15億15百万円減少いたしました。これは主に長期借入金14億91百万円の減少によるものであります。

この結果、負債合計は、275億23百万円となり、前連結会計年度末に比べ12億68百万円減少いたしました。

(純資産)

当中間連結会計期間末における純資産合計は91億9百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億11百万円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する中間純利益3億41百万円等によるものであります。

この結果、自己資本比率は24.4%（前連結会計年度末は23.2%）となりました。

(3) 当中間期のキャッシュ・フローの概況

当中間連結会計期間における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ28億86百万円減少し、88億89百万円となりました。

当中間連結会計期間におけるキャッシュ・フローは、営業活動によるキャッシュ・フローが7億48百万円の支出（前年同期は12億29百万円の支出）、投資活動によるキャッシュ・フローが10億6百万円の支出（前年同期は9億90百万円の収入）、財務活動によるキャッシュ・フローが11億31百万円の支出（前年同期は3億54百万円の支出）となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

税金等調整前中間純利益5億38百万円、減価償却費5億21百万円、棚卸資産の増加額11億40百万円、売上債権の増加額2億97百万円、未払消費税等の減少額2億76百万円等を反映したものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

有形固定資産の取得による支出10億17百万円等を反映したものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

短期借入れによる収入9億10百万円及び長期借入れによる収入1億64百万円、長期借入金の返済による支出20億68百万円等を反映したものであります。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2024年5月14日に発表しました連結業績予想の数値から変更を行っております。詳細は別途本日開示いたしました「2025年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,776,116	8,889,448
預け金	511,360	423,103
売掛金	2,251,266	2,638,345
商品及び製品	336,200	1,403,229
原材料及び貯蔵品	327,509	400,948
短期貸付金	247	399
未収入金	196,788	116,132
未収消費税等	66,258	197,345
その他	183,614	260,419
貸倒引当金	△1,202	△1,254
流動資産合計	15,648,161	14,328,117
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	28,453,661	28,910,570
減価償却累計額	△21,567,271	△21,803,518
建物及び構築物 (純額)	6,886,389	7,107,052
機械装置及び運搬具	3,406,674	3,502,214
減価償却累計額	△2,532,375	△2,571,409
機械装置及び運搬具 (純額)	874,298	930,804
工具、器具及び備品	2,054,270	2,169,496
減価償却累計額	△1,595,268	△1,636,074
工具、器具及び備品 (純額)	459,001	533,422
土地	7,726,211	7,726,211
建設仮勘定	83,243	15,699
有形固定資産合計	16,029,144	16,313,189
無形固定資産		
のれん	197,300	164,580
その他	132,715	127,110
無形固定資産合計	330,015	291,691
投資その他の資産		
投資有価証券	941,231	920,758
長期貸付金	158,211	181,357
差入保証金	4,322,847	4,331,678
繰延税金資産	163,682	163,992
その他	115,276	120,807
貸倒引当金	△18,438	△18,438
投資その他の資産合計	5,682,810	5,700,157
固定資産合計	22,041,971	22,305,038
資産合計	37,690,132	36,633,155

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,227,819	1,454,208
短期借入金	500,000	1,410,000
1年内返済予定の長期借入金	3,012,296	2,600,843
未払金	667,491	500,368
未払費用	1,392,746	1,432,379
未払法人税等	182,526	153,193
未払消費税等	474,492	197,537
賞与引当金	100,475	141,920
資産除去債務	109,200	126,860
その他	550,083	447,040
流動負債合計	8,217,131	8,464,353
固定負債		
長期借入金	17,045,850	15,553,988
長期未払金	8,056	9,738
繰延税金負債	1,222,628	1,209,252
退職給付に係る負債	87,491	87,367
資産除去債務	1,450,738	1,444,180
その他	760,052	754,428
固定負債合計	20,574,818	19,058,955
負債合計	28,791,950	27,523,309
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	8,345,313	8,345,313
利益剰余金	182,233	386,750
自己株式	△35,493	△35,493
株主資本合計	8,592,053	8,796,570
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	133,479	99,032
為替換算調整勘定	20,451	46,662
退職給付に係る調整累計額	564	782
その他の包括利益累計額合計	154,495	146,478
非支配株主持分	151,632	166,797
純資産合計	8,898,182	9,109,846
負債純資産合計	37,690,132	36,633,155

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上高	16,811,775	20,121,918
売上原価	10,743,823	12,638,491
売上総利益	6,067,951	7,483,426
販売費及び一般管理費	6,355,054	6,946,569
営業利益又は営業損失(△)	△287,102	536,856
営業外収益		
受取利息	2,466	3,317
受取配当金	29,464	42,827
投資有価証券売却益	70	-
賃貸料収入	76,653	81,433
その他	39,289	42,229
営業外収益合計	147,944	169,808
営業外費用		
支払利息	85,292	87,238
借入手数料	1,000	1,000
賃貸費用	39,064	41,705
持分法による投資損失	45,402	-
その他	13,760	986
営業外費用合計	184,519	130,930
経常利益又は経常損失(△)	△323,677	575,734
特別利益		
固定資産売却益	689,720	559
投資有価証券売却益	173,724	-
助成金収入	2,567	-
特別利益合計	866,011	559
特別損失		
固定資産除却損	5,987	7,071
固定資産売却損	-	612
減損損失	5,017	29,550
投資有価証券評価損	999	-
退店違約金	-	900
特別損失合計	12,005	38,134
税金等調整前中間純利益	530,328	538,159
法人税等	110,106	189,903
中間純利益	420,221	348,255
非支配株主に帰属する中間純利益又は非支配株主に 帰属する中間純損失(△)	△14,269	6,495
親会社株主に帰属する中間純利益	434,491	341,760

(中間連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
中間純利益	420,221	348,255
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△66,406	△39,034
為替換算調整勘定	22,744	40,074
退職給付に係る調整額	244	218
持分法適用会社に対する持分相当額	554	-
その他の包括利益合計	△42,863	1,257
中間包括利益	377,358	349,513
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	385,695	333,980
非支配株主に係る中間包括利益	△8,337	15,532

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	530,328	538,159
減価償却費	517,112	521,521
減損損失	5,017	29,550
のれん償却額	32,719	32,719
長期前払費用償却額	14,766	9,596
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△19,069	41,445
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△26	52
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△31,160	94
受取利息及び受取配当金	△31,930	△46,144
支払利息	85,292	87,238
助成金収入	△2,567	-
投資有価証券売却損益 (△は益)	△173,724	-
持分法による投資損益 (△は益)	45,402	-
固定資産除却損	5,987	7,071
固定資産売却損益 (△は益)	△689,720	52
売上債権の増減額 (△は増加)	△421,894	△297,090
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△1,163,658	△1,140,468
仕入債務の増減額 (△は減少)	26,563	226,389
未払費用の増減額 (△は減少)	186,758	40,435
未収消費税等の増減額 (△は増加)	△124,766	△131,086
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△113,804	△276,954
長期未払金の増減額 (△は減少)	-	1,681
その他	5,175	△107,541
小計	△1,317,199	△463,278
利息及び配当金の受取額	31,930	17,483
利息の支払額	△85,718	△89,369
助成金の受取額	28,556	-
法人税の支払額または還付額 (△は支払)	113,366	△213,746
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,229,064	△748,911
投資活動によるキャッシュ・フロー		
補助金の受取額	24,282	67,193
有形固定資産の取得による支出	△849,609	△1,017,504
無形固定資産の取得による支出	△46,272	△13,406
長期前払費用の取得による支出	△34,756	△16,101
店舗撤去に伴う支出	△14,693	△20,826
有形固定資産の売却による収入	1,555,244	1,360
投資有価証券の売却による収入	352,180	15,148
貸付けによる支出	△845	△15,448
貸付金の回収による収入	119	1,437
差入保証金の差入による支出	△53,333	△19,880
差入保証金の回収による収入	58,193	11,054
投資活動によるキャッシュ・フロー	990,510	△1,006,973

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	1,340,000	910,000
長期借入れによる収入	89,000	164,000
長期借入金の返済による支出	△1,783,087	△2,068,314
配当金の支払額	△315	△136,673
自己株式の取得による支出	△112	-
その他	-	△351
財務活動によるキャッシュ・フロー	△354,515	△1,131,339
現金及び現金同等物に係る換算差額	222	556
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△592,847	△2,886,668
現金及び現金同等物の期首残高	12,583,388	11,776,116
現金及び現金同等物の中間期末残高	11,990,541	8,889,448

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当中間連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自2023年4月1日 至2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	レストラン 事業	機内食 事業	業務用冷凍 食品製造 事業	不動産 賃貸事業	運輸事業	計				
売上高										
一時点で移転される財	11,413,442	1,450,213	2,172,463	—	114,930	15,151,050	1,220,440	16,371,490	—	16,371,490
一定の期間にわたり移転される財	—	—	—	—	95,791	95,791	—	95,791	—	95,791
顧客との契約から生じる収益	11,413,442	1,450,213	2,172,463	—	210,721	15,246,841	1,220,440	16,467,282	—	16,467,282
その他の収益 (注) 4	—	—	—	344,492	—	344,492	—	344,492	—	344,492
外部顧客に対する売上高	11,413,442	1,450,213	2,172,463	344,492	210,721	15,591,334	1,220,440	16,811,775	—	16,811,775
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	22,423	5,610	—	16,853	44,888	463,483	508,372	△508,372	—
計	11,413,442	1,472,637	2,178,074	344,492	227,575	15,636,222	1,683,924	17,320,147	△508,372	16,811,775
セグメント利益又は損失(△)	282,567	△333,483	△115,388	120,101	△18,104	△64,307	△41,542	△105,850	△181,252	△287,102

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、水産物卸売事業及び米穀卸売事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△181,252千円は、主に各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、中間連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

4. その他の収益は、リース取引に関する会計基準に基づく賃貸収入等であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当中間連結会計期間（自2024年4月1日 至2024年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	レストラン 事業	機内食 事業	業務用冷凍 食品製造 事業	不動産 賃貸事業	運輸事業	計				
売上高										
一時点で移転される財	12,501,885	3,506,333	2,359,671	-	121,804	18,489,694	1,181,512	19,671,207	-	19,671,207
一定の期間にわたり移転される財	-	-	-	-	99,915	99,915	-	99,915	-	99,915
顧客との契約から生じる収益	12,501,885	3,506,333	2,359,671	-	221,720	18,589,610	1,181,512	19,771,123	-	19,771,123
その他の収益 (注) 4	-	-	-	350,794	-	350,794	-	350,794	-	350,794
外部顧客に対する売上高	12,501,885	3,506,333	2,359,671	350,794	221,720	18,940,405	1,181,512	20,121,918	-	20,121,918
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	90,689	5,421	-	16,567	112,679	482,866	595,545	△595,545	-
計	12,501,885	3,597,022	2,365,093	350,794	238,288	19,053,084	1,664,379	20,717,463	△595,545	20,121,918
セグメント利益又は損失(△)	405,391	221,689	1,827	127,804	△30,858	725,855	△33,079	692,775	△155,919	536,856

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、水産物卸売事業及び米穀卸売事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△155,919千円は、主に各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. その他の収益は、リース取引に関する会計基準に基づく賃貸収入等であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。